

=====

学会情報：新規入会・お知らせ・投稿・イベント等のご案内

=====

■新規入会のご案内■

- ・ウェブサイト上からご入会できます。
 - ・会費は年度制（4月～翌3月）です。
 - ・入会希望の方はこちらからお願いいたします。
- <https://www.nkg.or.jp/nyukai/>

ご不明な点は下記へお問合せください。

会員サービス係 Tel：03-3262-4291 E-mail：kaiin@nkg.or.jp

- ・賛助団体会員リンク集
- <https://www.nkg.or.jp/gakkai/mokuteki/sanjo/>

■お知らせ■

- ・日本語教育について知るサイト「むすぶ」各種記事更新
- <https://www.nkg.or.jp/musubu/>
- ・日本語教育学会 Facebook <https://t.co/FCSBmkfR2q>
 - ・日本語教育学会 X(旧ツイッター) <https://twitter.com/NKGkouhou>
※日本語教育関連の報道情報については、上記ツイッターで
毎月2回（1日・15日頃）配信していますので、ぜひご覧ください。
 - ・学会誌『日本語教育』X（旧ツイッター） <https://twitter.com/NKGgakkaisi>
 - ・各種教育機関等の日本語教師募集情報をご案内しています。
- <https://www.nkg.or.jp/boshu>
- ・各種催しの新型コロナウイルス感染の影響について
- 日本語教育学会主催各行事の開催可否については、慎重に検討を進めております。決定事項は、逐次、学会ウェブサイトにてお知らせいたします。なお、中止等の場合も、参加者が自身で手配された旅費・宿泊費等のキャンセル料等につきましては弊会では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

■発表募集■

- ・【9/25 締切】支部集会発表募集（口頭発表）

中国支部集会

日時：2024年2月3日（土）

会場：ひろしま国際プラザ（対面開催）

https://www.nkg.or.jp/event/shibu/20230627_2409311.html

関西支部集会

日時：2024年3月16日（土）

会場：未定

https://www.nkg.or.jp/event/shibu/20230627_2409313.html

・【10/31 締切】2024年日本語教育国際研究大会（ICJLE2024）発表募集

日時：2024年8月1日～3日

会場：米ウイスコンシン大学マディソン校

<https://web.cvent.com/event/ebf085e5-afea-4752-9bd6-4c7b1e60ccc0/summary>

■参加募集■

・【9/3 締切】ICJLE 大学院生オンラインセミナー

日時：9月7日（木）10:00-11:00

会場：オンライン

<https://custom.cvent.com/57A95AEBA7D746DB83F8C2B8649A8B93/files/event/ebf085e5afea47529bd64c7b1e60ccc0/9474c408340e4054959e087651088e77.pdf>

・【9/15 締切】四国支部活動

日時：9月24日（日）13:30-16:00

会場：香川大学幸町キャンパス（オンライン参加も可）

参加費：1,000円（マイページより事前申込）

定員：120名（内、オンライン参加40名程度）

<https://www.nkg.or.jp/event/.assets/20230924-shikokushibu-poster.pdf>

■学会誌『日本語教育』185号発行■

<閲覧・購入について>

◆180号以降の掲載論文の要旨（和文・英文）は無料公開中です。

掲載論文本体についても、会員でない方も閲覧・購入が可能ですので、ぜひご利用ください。

<https://www.nkg.or.jp/gakkaishi/yomu/>

◆180号～185号の掲載論文は、マイページからダウンロード可能です。

<https://m4.members-support.jp/NKG/>

本年度会費の納入が完了している会員の方は、無料です。会員でない方もマイページで「新規ユーザ登録」（無料）をしていただければ、以下の価格にてご購入いただけます。

1論文あたり：550円（税込）、1号あたり：2,750円（税込）

※いずれも決済時に別途手数料が必要です。

◆137号以降、刊行後2年を経過した掲載論文はJ-STAGEで閲覧可能（無料）です。

但し、執筆者からの公開許可を得たものが対象となります。

<https://www.jstage.jst.go.jp/browse/nihongokyoiku/-char/ja/>

◆冊子版の購入方法（会員・非会員共通）：

全国の書店よりご注文いただくか、株式会社凡人社の麹町店または通信販売（送料別途）

にてお求めいただけます。冊子版の価格は、以下のとおりです。

166号以降：3,800円＋消費税／『日本語教育』165号まで：2,500円＋消費税

<掲載論文（収録順）>

〔寄稿論文〕2022年度秋季大会連動企画

- ・高等学校における外国につながる生徒への言語教育の実践報告
—大阪わかば高校での取組みから—（甲田菜津美・田川ひかり）

【一般投稿】

〔研究論文〕

- ・ほめに対する同意の応答に関する研究
—日本語と中国語の初対面・友人同士の会話をもとに—（昂燕ニ）
- ・「DLA〈読む〉」の構成概念妥当性の検証—日本語母語児童を対象としたテキストレベルの妥当性に関する分析—（櫻井千穂・真嶋潤子・中島和子・野口裕之）
- ・孤立環境における日本語学習動機・学習困難度
—フィンランド人日本語学習者を対象に—（猿田静木）
- ・多角的指標からみた日本語の話題転換の様相
—女性二者間の初対面雑談会話の分析から—（田中奈緒美）
- ・日本語ビジネスEメールの構成・内容に見られる日本語母語話者と非母語話者の配慮言語行動
—日程再調整のビジネスEメールを事例に—（横川未奈）
- ・日中バイリンガルの音声版日本語語彙サイズテストの開発と検証（彭悦・梁震・笹尾洋介）

〔調査報告〕

- ・外国人散住地域における外国人住民対応ローカル・ガバナンス構造の検討
—ライフキャリア形成を支える地域日本語教育の視点から—（家根橋伸子・山本晋也）
- ・漢字熟語の意味推測に利用される漢字の位置情報
—ドイツ語を母語とする中上級学習者の事例—（桑原陽子）

〔実践報告〕

- ・日本語指導が必要な児童生徒を対象とした日本語教育実習と実習を通した大学生の学び
（大河内瞳・樋口尊子）

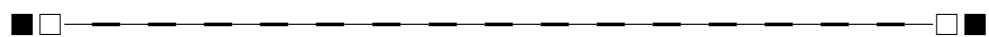
=====
NKGメールマガジンへの情報提供

=====
締切は毎月20日、配信は1日が基本です。内容確認等の上、メールマガジンに掲載します。

詳しくはこちらをご覧ください。

<https://www.nkg.or.jp/mailmagazine>

<フォント>このメールマガジンは、等幅フォントでご覧ください。



<発行者> 公益社団法人日本語教育学会 <https://www.nkg.or.jp/>

<編集者> 広報委員会

<発行年月> 2023年9月1日

